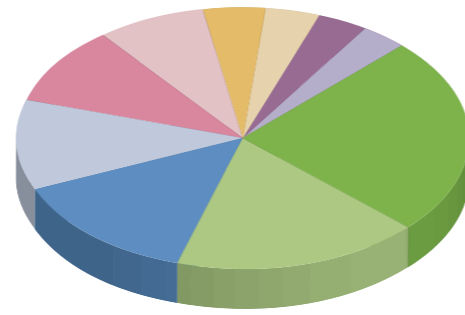


歳出決算額を  
人口一人当たりで見れば

人口 30,216 人(平成 23 年 3 月 31 日現在)

<p>民生費 149,934 円</p>  <p>子どもやお年寄りなどの福祉のために</p>	<p>公債費 107,441 円</p>  <p>市の借金の返済に</p>	<p>総務費 84,650 円</p>  <p>行政運営のために</p>
<p>衛生費 67,908 円</p>  <p>ごみ処理や市民の健康のために</p>	<p>教育費 59,831 円</p>  <p>学校などの整備や教育振興のために</p>	<p>土木費 47,005 円</p>  <p>道路や公園の整備などまちづくりのために</p>
<p>農林水産業費 27,382 円</p>  <p>農林水産業の振興と育成のために</p>	<p>商工費 23,446 円</p>  <p>観光や商工業の振興のため</p>	<p>消防費 21,961 円</p>  <p>火災・自然災害などの防災活動のために</p>
		<p>その他 18,807 円</p>

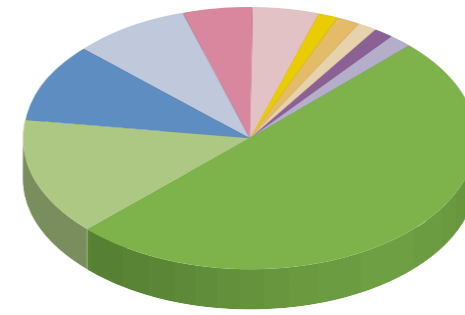
歳出総額 18,382,363 千円



決算額 (決算額構成比)

民生費	4,530,410 千円 (24.6%)
公債費	3,246,426 千円 (17.7%)
総務費	2,557,776 千円 (13.9%)
衛生費	2,051,909 千円 (11.2%)
教育費	1,807,848 千円 (9.8%)
土木費	1,420,315 千円 (7.7%)
農林水産費	827,374 千円 (4.5%)
商工費	708,459 千円 (3.9%)
消防費	663,581 千円 (3.6%)
その他	568,265 千円 (3.1%)
・ 労働費	218,100 千円 (1.2%)
・ 議会費	165,477 千円 (0.9%)
・ 災害復旧費	147,494 千円 (0.8%)
・ 諸支出金	37,194 千円 (0.2%)

歳入総額 18,780,413 千円



<p>■ その他 303,367 千円 (1.6%)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分担金および負担金 113,781 千円 (0.6%)</li> <li>・ 地方特例交付金 52,432 千円 (0.3%)</li> <li>・ 自動車取得税交付金 46,885 千円 (0.3%)</li> <li>・ 財産収入 43,677 千円 (0.2%)</li> <li>・ 繰入金 20,431 千円 (0.1%)</li> <li>・ 寄附金 12,592 千円 (0.1%)</li> <li>・ 利子割交付金 6,475 千円 (0.0%)</li> <li>・ 交通安全対策特別交付金 4,598 千円 (0.0%)</li> <li>・ 配当割交付金 2,010 千円 (0.0%)</li> <li>・ 株式等譲渡所得割交付金 486 千円 (0.0%)</li> </ul>	<p>決算額 (決算額構成比)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地方交付税 9,486,771 千円 (50.5%)</li> <li>市税 2,681,755 千円 (14.3%)</li> <li>市債 1,847,500 千円 (9.8%)</li> <li>国庫支出金 1,569,644 千円 (8.4%)</li> <li>県支出金 907,107 千円 (4.8%)</li> <li>諸収入 891,896 千円 (4.8%)</li> <li>地方消費税交付金 288,969 千円 (1.5%)</li> <li>繰越金 277,282 千円 (1.5%)</li> <li>使用料および手数料 275,855 千円 (1.5%)</li> <li>地方譲与税 250,267 千円 (1.3%)</li> </ul>
---	--

平成 22 年度の一般会計の決算額は、歳入総額の 187 億 804 万 3 千円に対し、歳出総額は 183 億 823 万 3 千円、歳入歳出差引額は 3 億 980 万 5 千円、翌年度へ事業を繰り越す 636 万 9 千円を差し引いた実質収支は 3 億 343 万 6 千円の黒字となっています。

特別会計	会計名	歳入額	歳出額	差引額
	集中管理	4,669,469 千円	4,669,469 千円	0 千円
	下水道事業	904,931 千円	903,024 千円	1,907 千円
	集落排水事業	328,539 千円	328,440 千円	99 千円
	浄化槽事業	108,320 千円	108,215 千円	105 千円
	国民健康保険 (事業勘定)	3,792,165 千円	3,636,870 千円	155,295 千円
	国民健康保険 (田沢診療施設勘定)	45,264 千円	30,941 千円	14,323 千円
	国民健康保険 (神代診療施設勘定)	141,659 千円	103,882 千円	37,777 千円
	老人保健医療	87 千円	87 千円	0 千円
	後期高齢者医療	266,822 千円	265,844 千円	978 千円
	介護保険	720,544 千円	679,831 千円	40,713 千円
	生保内財産区	114,417 千円	92,699 千円	21,718 千円
	田沢財産区	37,454 千円	26,876 千円	10,578 千円
	雲沢財産区	3,215 千円	2,963 千円	252 千円
	簡易水道事業	222,875 千円	222,683 千円	192 千円

企業会計	会計名	区分	収入額	支出額	差引額
病院事業会計 (角館)		収益的支出	4,257,480 千円	4,266,547 千円	△ 9,067 千円
		資本的支出	113,146 千円	179,357 千円	
病院事業会計 (田沢湖)		収益的支出	1,023,615 千円	1,111,571 千円	△ 87,956 千円
		資本的支出	47,756 千円	71,750 千円	
病院事業会計 (合計)		収益的支出	5,281,095 千円	5,378,118 千円	△ 97,023 千円
		資本的支出	160,902 千円	251,107 千円	
温泉事業会計		収益的支出	42,874 千円	32,048 千円	10,826 千円
		資本的支出			
水道事業会計 (上水道)		収益的支出	272,613 千円	264,410 千円	8,203 千円
		資本的支出	141,875 千円	194,199 千円	
水道事業会計 (簡易水道)		収益的支出	64,692 千円	60,362 千円	4,330 千円
		資本的支出	9,342 千円	17,083 千円	
水道事業会計 (合計)		収益的支出	337,305 千円	324,772 千円	12,533 千円
		資本的支出	151,217 千円	211,282 千円	

財政指標について

◆基金現在高

33 億 724 万 8 千円

財源不足への備えや、地域振興などの特定目的に活用するための積立金の現在高です。

◆地方債現在高

250 億 414 万 1 千円

道路、河川、学校などの施設整備のために借り入れた地方債 (長期借入金) の現在高です。

◆財政力指数

0.265

財政力を表す指標で、「標準的な行政を行うために必要な財源 (基準財政需要額) に対する市税等自主財源 (基準財政収入額) の割合」の過去 3 年の平均値です。「1」に近いほど財源に余裕があり、地方交付税や補助金等への依存度が高いほど低くなります。

仙北市は市税の割合が歳入の 14.3% で県内の多くの市町村と同様に、地方交付税等への依存度 (50.5%) が高くなっています。

◆経常収支比率

89.3%

財政構造の弾力性を表す指標で、市税や地方交付税等の一般

◆実質公債費比率

19.2%

標準的な行政サービスを行うための財政規模 (標準財政規模) に対する公債費 (地方債の元利償還金、下水道や病院等の元利償還金に対する負担金、繰越金等も含む) の割合です。この比率が高いほど、財政の硬直性が高くなります。18% 未満が望ましいとされ、25% を超える団体は、地方債の一部が制限されます。

仙北市は、これまでの病院事業会計への繰越金や下水道、道路等の施設整備に充てた地方債の償還がピークの時期を迎えているため、ここ数年 20% 前後の数値になっています。